



沖縄県恩納村

# 議会だより

No.159

令和6年2月20日  
発行

うんちま



新たな年を迎え  
村民の幸  
村の発展願う

## 目次

- ・ 議決結果・陳情 ..... P2~3
- ・ 一般質問 ..... P4~15
- ・ 議会の動き ..... P16

記事担当: 新城 哲



# 令和5年第8回恩納村議会定例会 議決結果一覧

議案番号	件名	議決日	議決の結果
議案第74号	恩納村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	12月13日	原案可決
議案第75号	恩納村手数料徴収条例の一部を改正する条例について	12月13日	原案可決
議案第76号	恩納村附属機関設置条例の一部を改正する条例について	12月13日	原案可決
議案第77号	恩納村立保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	12月13日	原案可決
議案第78号	恩納村下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例について	12月13日	原案可決
議案第79号	恩納村立学校設置条例の一部を改正する条例について	12月13日	原案可決
議案第80号	恩納村体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	12月13日	原案可決
議案第81号	恩納村体育施設等使用料徴収条例の一部を改正する条例について	12月13日	原案可決
議案第82号	恩納村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	12月13日	原案可決
議案第83号	恩納村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	12月13日	原案可決
議案第84号	令和5年度恩納村一般会計補正予算(第5号)	12月15日	修正可決
議案第85号	令和5年度恩納村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	12月13日	原案可決
議案第86号	令和5年度恩納村下水道特別会計補正予算(第3号)について	12月13日	原案可決
議案第87号	令和5年度恩納村水道事業会計補正予算(第2号)について	12月13日	原案可決
議案第88号	村道の認定について	12月6日	原案可決
議案第89号	恩納村海浜公園の指定管理者の指定について	12月13日	原案可決
議案第90号	恩納村万座毛周辺活性化施設の指定管理者の指定について	12月13日	原案可決
議案第91号	名嘉真I期地区管路施設工事(1工区)請負契約の一部変更について	12月6日	原案可決
議案第92号	令和5年度恩納村一般会計補正予算(第6号)	12月15日	原案可決
陳情第9号	北部地区における透析診療に関する嘆願書	12月15日	採択
委発第2号	北部地区における透析診療に関する意見書	12月15日	原案可決
委発第3号	米軍横田基地所属CV22オスプレイの墜落事故に対する <b>意見書</b> 宛先 内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策大臣、国土交通大臣、内閣官房長官	12月15日	原案可決
委発第4号	米軍横田基地所属CV22オスプレイの墜落事故に対する <b>抗議決議</b> 宛先 米国大統領、米国上院議長、米国下院議長、駐日米国大使、在日米軍兼第5空軍司令官、在沖米軍4軍調整官、在沖米国総領事館、在沖米海兵隊基地司令官、在沖米空軍第18航空団司令官	12月15日	原案可決
	委員会の閉会中継続調査申出の件 (総務財政文教委員会所管事務調査)	12月15日	決定
	議員派遣の件(研修2件)	12月15日	決定

## 令和5年度恩納村一般会計補正予算(第5号)の修正可決の概要説明

### ・あしびなー施設整備事業の支出で不当と指摘された事について

・会計検査院の2022年度決算検査報告で恩納村が一括交付金を活用して整備したあしびなー施設の事業で支出した交付金294万円が不当な支出と指摘されました。(R5.6月6日会計検査)

本工事施設の屋上の防水工はコンクリート直均し仕上げの上、ウレタン塗膜防水等を行うものですが、数量に誤りがあり不当支出と指摘されております。

◎数量(ウレタン塗膜防水面積)について ……本来の面積 409㎡ 誤った面積 859㎡ 過大面積 450㎡。

◎不当となった金額について ……事業費 370万円 国庫補助金 294万円

## 議案第84号 令和5年度恩納村一般会計補正予算(第5号)について 総務財政文教委員会委員長報告(一部抜粋)

委員長 當山直彦

### 【歳入質疑応答】

21款 諸収入、4項 雑入 あしびなー施設整備事業設計誤りによる返還金で積算過大による交付金返還に伴う建築設計監理会社からの負担金294万円について「返還金に至る経緯が不明瞭なため、継続審査を求める。」との意見がありました。

### 【審査結果】

歳入21款4項 雑入のあしびなー施設整備事業設計誤りによる返還金294万円について、全会一致で継続審査を求める意見により部分修正すべきと決しました。関連して歳出の2款1項の沖縄振興特別推進交付金返還金294万円についても修正すべきと決しました。

採決の結果、出席した全委員の賛成をもって、本修正案及び修正した部分を除く原案のとおり可決すべきものと決しました。

## 令和5年第8回恩納村議会定例会 陳情議決結果一覧

受理番号 第9号

受理年月日 令和5年6月21日

付託委員会 総務財政文教委員会

付託年月日 令和5年9月4日

件名 北部地区における透析診療に関する嘆願書

提出者の住所 那覇市首里石嶺町4-373-1

氏名 一般社団法人沖縄県腎臓病協議会会長 國吉 實  
北部地区患者会理事 神谷 隆也

### 陳情の要旨

1. 透析導入病院としての機能を早急に対応していただきますようお願い申し上げます。
2. 急性期状態にある往昔患者の入院受入と回復までの治療ができるようお願い申し上げます。
3. 沖縄県立北部病院、又は北部地区医師会ちゅら海クリニックでの夜間透析を実施できるよう早急をお願い申し上げます。
4. 透析ベッド数の確保をお願い申し上げます。

議決の結果 採択 令和5年12月15日 恩納村議会議長 島袋 裕介

○12月定例会での陳情の処理状況…受理された陳情件数4件のうち、資料配付4件。前会期からの継続審査1件

陳情の付託件数				陳情の処理内訳				
委員会名	前会期からの継続審査	今会期の付託	計	採択	不採択	一部採択	継続審査	計
総務財政文教委員会	1	—	1	1	—	—	—	1
経済建設民生委員会	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1	—	1	1	—	—	—	1

## 委発3号、4号の意見書と抗議決議の違い

**意見書**は地方公共団体の公益にかかわる事柄に関して、議会の意思を意見としてまとめたもので、議員が発案し、議決後、議会名で国会や関係行政庁へ提出することができます。ただし、議会が属する地方公共団体の長に対しては提出できません。

**決議**は議会が行う事実上の意思形成行為で、政治的効果を狙い、あるいは議会の意思を対外的に表明するために行われる議会の議決のことです。決議の内容は、当該議会(自治体)の公益に関する限り、広範な問題も可能です。

記事担当: 宮崎 匠

## 令和5年第8回定例会一般質問(12月7日)

比嘉 秀康 議員 TEL080-6490-5658 P5

- ①保安林の樹木(モクマオウ)や街路樹(八重山ヤシ)の安全性について
- ②本村の無電柱化(電線地中化)について

大城 保 議員 TEL964-3841 P8

- ①带状疱疹について
- ②定年延長について
- ③会計年度任用職員について

安里 周作 議員 TEL966-8352 P6

- ①万座毛景観修復整備計画について
- ②高校生通学サポートについて
- ③過去の質問に対する答弁の進捗状況について
- ④人・農地プランについて
- ⑤沈砂池周辺における除草剤散布について

亀谷 梢 議員 TEL966-2115 P9

- ①指定管理施設の整備状況及び利用状況について
- ②国道及び村道の除草作業、看板について

宮崎 匠 議員 TEL090-9783-4624 P7

- ①前兼久漁港観光関連施設整備事業について
- ②住宅リフォーム支援事業について
- ③恩納村農水産物販売センター(おんなの駅)におけるフードコート改修工事について

喜納 正誠 議員 TEL964-2580

- ①ハワイ、マウイ島(観光の礎学ぶ)
- ②倫理規定について(株)まえだの件(3回目)
- ③村長の職とは(統治・支配・管理・裁量権)

記事掲載なし



## 令和5年第8回定例会一般質問(12月8日)

新城 哲 議員 TEL967-8967 P10

- ①リュウキュウマツ、松くい虫被害について
- ②沖縄電力と災害時における相互連携に関する協定について
- ③伊武部ローソン前、横断歩道街灯設置について

佐渡山 明 議員 TEL966-2443 P13

- ①うんなまつりにについて
- ②イノシシ被害について
- ③恩納村行政運営について

當山 直彦 議員 TEL090-1945-6074 P11

- ①喜瀬武原校の今後の活用について
- ②動きがいのある職場づくりについて

稲村 雅司 議員 TEL090-9404-6382 P14

- ①水難事故防止対策について
- ②真栄田岬周辺活性化施設の利用について
- ③防災備蓄倉庫について

大城 節子 議員 TEL965-3197 P12

- ①ゆうなホールについて
- ②带状疱疹のワクチン接種について
- ③ペットボトル回収について
- ④投書箱、私の声について

大城 堅三 議員 TEL966-2393 P15

- ①8月の台風6号について
- ②水産業の振興について
- ③村環境保全条例に基づく土地利用について

令和6年第2回恩納村議会3月定例会のご案内  
会期は、3月6日(水)～3月27日(水)を予定しています。



比嘉 秀康 議員

**保安林の樹木（モクマオウ）や街路樹（八重山ヤシ）の安全性について**

**質** 8月の台風で枝の折れた樹木、特にモクマオウが歩道の頭上において、落下の恐れがある大変危険な箇所が村内で何か所もあり、早急な対策が必要だと思いますが、当局のほうではどのような状況を把握しているのか。またどのような対策を考えているのか伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

危険木の伐採や剪定については、例年は村単独予算により処理のほうを行っていたんですが、今年度は一括交付金、観光地景観形成促進事業を活用して、北から南まで大規模に危険木の処理等を行う予定となっております。既に事業着手のほうは行っており、村内を南北2工区に分けて、モクマオウ等を含めた危険木等の伐採、剪定及び枝

打ちを予定していきまして、令和6年2月頃に事業完了の予定です。

**質** 集落内にも危険な箇所があるので、集落内も含めた作業範囲になっているのか伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

今回の危険木剪定の作業は、観光地周辺の危険木伐採を予定しています。集落内に関しては村の単独予算もあるので、その辺を活用していきたいと考えています。

**質** 主に山田校区にのみ植樹されておりますが、八重山ヤシについてですが、大分樹高が高くなり、それに伴い葉っぱも大きくなって、これが歩道や車道への落下、また電線に接触している状況です。通学路でもあり、観光客もよく通行し交通量も多い道路です。安全対策が取れないか伺う。

**答** 建設課長（屋良朝也）

沖縄県の管理道路となっております。村が対策をすることはできませんので、早急に管理をしている中部土木事務所へ対策を要請したいと考えています。

**提** 風が強い季節になってきますと落ちる頻度も多くなり大変危ないと思いますので、早急な対策を要望

します。中部土木事務所のほうへ強く要請をお願いします。



▲折れた枝が引っかけたモクマオウ

▼歩道に落ちたヤシの葉



**本村の無電柱化（電線地中化）について**

**質** 岸田総理の所信表明の中で、沖縄の離島地域をはじめ電線地中化を加速しますと述べられており

ました。本村での無電柱化は前兼久で工事が進められていますが、電柱が今後なくなり、工事が完了するまでにはどれぐらいの期間がかかるのか伺う。

**答** 建設課長（屋良朝也）

まず電線を入れる共同溝の敷設工事から始まっています、これが平成25年3月1日から始まり今年度の3月末までかかる予定となっております。入線引込工事は、年度中に完成する予定となっております。そして電柱を抜く作業は、入線引込工事が終わる次第、令和6年度から始めていくと報告を受けています。

**質** 国の補助を受けるには市町村で無電柱化推進計画が必要だそうですが、県内では10市町村しか作成されていないとの新聞報道がありました。その新聞報道では策定済み、または検討中の市町村欄に恩納村は含まれておりませんでしたが、早めに本村でも無電柱化計画を作成する必要があると思います。現在の取り組みや今後の計画を伺う。

**答** 建設課長（屋良朝也）

令和6年度に無電柱化推進計画の策定を検討しています。そして無電柱化は避難場所や公共施設へのアクセス道など、そこを中心最初に計画していきたいと考えています。

**提** 近隣市町村では読谷村やうるま市、嘉手納町、北谷町など推進計画が作成されていました。他市町村の計画書を参考に、本村もしっかりとした計画書の作成をお願いいたします。



安里 周作 議員

### 万座毛景観修復整備計画について

**質** 万座毛景観修復整備計画の令和5年度のスケジュールの進捗状況と令和6年度における事業内容を伺う。

**答** 社会教育課長（長浜 健一）

次年度より具体的な事業実施に取り組みます。1工区の計画としては、令和6年度より4か年計画で実施する予定になっています。

**質** 毎年度の事業経過報告書をつくれますか。

**答** 社会教育課長（長浜 健一）

経過報告は、決算の成果説明書や事務事業点検で報告していきたい。

### 高校生通学サポートについて

**質** 過去の高校通学費支援に関する質問の答弁に対する今後の取り組みを伺う。

**答** 学校教育課長（仲村 泰弘）

県教育委員会で低所得世帯を対象としたバス通学費等の支援事業のほか、一定の所得要件を満たす者に対して遠距離通学等通学費補助金も本年度から始まっています。中学校卒業後の給付型の奨学金も創設をしました。県の支援を受けることのできない保護者に対して支援する方法を継続して調査研究をしています。

**質** 高校通学の支援が必要と思うが考えを伺う。

**答** 教育課長（仲村 泰弘）

通学費や送迎等の関係で希望する高校以外へ入学先を変更したことは、教育委員会としても支援ができないかということ、調査研究しています。県で行っている通学支援策に該当しない保護者に対して、通学を含めて何らかの保護者負担の軽減の支援策ができれば、検討していきたい。

### 過去の質問に対する答弁の進捗状況について

**質** 南恩納船たまり場の水路浚渫についての進捗状況を伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

令和6年度の漁協総会に岩礁破碎の議案提出に向けて調整を行っています。なお沖縄県とも岩礁破碎申請の提出書類等について事前協議を行っています。

水路の浚渫は過去に何回か行っているのですが、深淺測量は予定していません。

**質** 農業振興計画策定の進捗状況を伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

農村振興基本計画策定業務を10月に発注し既に契約しています。今年度は行政区長、また農業者のアンケート調査等を実施予定しています。

**質** 恩納ダムの水質検査対策に対して、新年度に具体的な対策方法があるか伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

恩納ダムの農業用水はダム堤体の上水を取水する方法を検討しています。県内でも同様な工法を検討した地区があり、参考にしたい。当袋川ダムの農業用水を伊場地区にも活用できないか、調整を行っています。

### 人・農地プランについて

**質** 全ての行政区で後継者不足で耕作不能が見込まれると報告しています。当局の取り組みを伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

令和5年4月から人・農地プランを見直し地域計画を定めることが法定化されています。10年後の将来像について、次年度に各地域で話し合いを行う予定となっています。

### 沈砂池周辺における除草剤散布について

**質** 沈砂池周辺での除草剤散布により海域への流出で甚大な影響があると思うが、当局の認識を伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

沈砂池周辺の草刈りは、フェンス等の障害物や危険な斜面での作業となるので、人的での作業が困難な箇所においては除草剤の散布を行っています。散布する際は畑や池に飛散しないよう細心の注意を払い、農薬の用法用量を守り正しく使用しているので、海域への影響はないと考えています。

農林水産省で農薬とされているので、適切な使用を行えば問題ないと考えています。次年度農薬の講習会開催も検討しています。



宮崎 匠 議員

### 前兼久漁港観光関連施設整備事業について

**質** 漁業と観光の住み分けと共存を目的としているという説明だが、具体的にどのような方法で漁業と観光の住み分けを行う計画をしているのか、執行部の見解を伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

漁港内を観光関連に利用する区域と漁業活動区域に分けることになりません。そして沖縄北部連携促進特別振興事業費を活用して観光関連区域内に海洋観光関連施設の整備を行い、分散しているマリントレジャーの集約化を図り、それにより観光と漁業の動線の整理を行う計画となっています。

**質** 前兼久漁港を利用する漁業者へのヒアリング調査及び意見交換会についての執行部の見解を伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

令和5年9月上旬に現在前兼久漁港内でダイビング案内を行っている船舶の照会を漁協のほうに依頼しています。その回答を受け次第、漁業者ヒアリング及び意見交換会の開催を予定しています。なお令和5年9月25日開催の漁協の理事会においても事業の説明会を実施して、理事と意見交換会のほうは開催しています。今後においても漁業者及び恩納村マリントレジャー協会等と意見交換を行い、施設整備を進めていきたいと考えています。

**提** 私の意見としては、しっかり末端の

声も聞いていただいて、これから長く利用するのは若い漁業者達、その漁業者達のためにも未来ある施設整備を宜しく願います。

**質** 今後、駐車場の活用におけるダイビング事業者等への周知及び漁港内の管理体制の強化について、執行部の見解を伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

観光関連施設整備完了以降は、これまで以上に観光客の利用増加が見込まれますので、観光関連施設や漁港施設全体を含めて適切な施設使用を促すためにも管理体制の強化は必要と考えています。今後、漁協や関係団体と管理手法等について検討していきたいと考えています。

### 住宅リフォーム支援事業について

**質** 嘉手納町では、住環境の整備及び地域経済の活性化に寄与することを目的に、住宅リフォーム支援事業を実施しています。本村においてもこの事業を行うことで、快適で安心して暮らすことができる住環境が整備され、尚且つ村内事業者限定と絞ることで地域経済の活性化が実現されると考えられます。嘉手納町を参考に、本村独自の住宅リフォーム支援事業について執行部の見解を伺う。

**答** 建設課長（屋良 朝也）

嘉手納町の住宅リフォーム支援事業については、自分のほうは認識不足でまだ事業内容を把握することに至っていません。嘉手納町も含め、それ以外の近隣市町村のほうにも確認し、導入の必要性も含め関係課と協議に取り組んでいきたいと考えています。

### 恩納村農水産物販売センター（おんなの駅）におけるフードコート改修工事について

**質** テント式の簡易式屋根が設置されているフードコートのスペースで、経年劣化による鉄骨部分の塩害老朽化や台風6号の影響により早急な解体、再構築が迫られてきています。将来的に特に正面玄関周辺の大掛かりな修繕は必要不可欠であると考えますが、おんなの駅におけるフードコート改修工事についての執行部の見解を伺う。

**答** 商工観光課長（親泊 誠）

令和6年度において設備の補修、補強、それにかかる予算計上を検討しています。フードコートの改修工事につきましては、ある程度大規模な改修工事になると思われるので、村内の他の施設との増改築の緊急性と調整を図りながら、段階的に取り組んでいきたいと考えています。

**提** 本村において費用対効果の高い投資につながるかと考えられるので、指定管理者と今後も協議及び意見交換をより密に行い、指定管理者、地域住民、観光客にとって魅力溢れる満足度の高い施設の改修の実現を心より願っています。



大城 保 議員

带状疱疹について

**質** 带状疱疹について、当局がどのように認識しているのか。

**答** 健康保険課長（新里 勝弘）

体の一部に痛みを伴う湿疹ができたり、発症すると、体の片側の神経痛のような痛みが起こり、2割が後遺症である带状疱疹後神経痛に移行すると言われています。

**質** 带状疱疹は基本的に規則正しい生活習慣や適度な運動に加えて、予防接種が効果的だと言われています。带状疱疹ワクチンの効果もどのように認識しているのか。

**答** 健康保険課長（新里 勝弘）

ワクチン接種をすることで、免疫を強化することができ带状疱疹にかかりにくくするほか、重症化を予防できる。

**質** 予防接種等による予防策を推進している自治体もある。ワクチン接種の周知、推進、村の考えを伺う。

**答** 健康保険課長（新里 勝弘）

副反応が強く出る人がいるとも聞いており。メリット、デメリットを理解した上で带状疱疹に対する不安がある方は接種を検討してほしい。

**質** 带状疱疹はワクチン接種で防ぐこと可能な病気だと言われています。高齢者が長く健康で活動的に過ごせる環境づくりにもつながる。带状疱疹ワクチン接種費用の助成の考えはないのか。

**答** 健康保険課長（新里 勝弘）

令和5年8月現在、全国の273自治体で一部助成が実施されており、生ワクチン1回接種で1万円、不活化ワクチン2回接種で約5万円程度になっており、助成については、来年度から実施できないか検討していきたい。



定年延長について

**質** 地方公務員の定年も60から65歳まで段階的に引き上げられ管理職であった職員が新たな管理職の下で業務を担う、職場における上司関係が逆転する。働きやすい労働条件、環境づくりが必要だと思いますがどのように考えているか伺う。

**答** 総務課長（宮平 寛）

必要に応じて改善措置を講じ、これまで培った経験が十分発揮できるように職場環境にしていきたい。

**質** 職員の新規採用については退職者に応じて行っていると認識しています。定年が延びることによって、その定年該当者がいる場合、新規採用に影響が出てくるのか。

**答** 総務課長（宮平 寛）

これまでは退職者の有無で採用試験の実施と、採用を行ってきました。定年延長によって新規採用がなくなることがないよう、平準化して職員採用をしていきたい。

会計年度任用職員について

**質** 募集職種の数、募集人数を伺う。

**答** 総務課長（宮平 寛）

資格の有無を含めまして42職種、一般事務で44名、保健師、栄養士等専門事務の方が58名、保育士が29名、学校関係、幼小中で47名。

**質** 公募したものの該当者が見つからず未配備の職種はあるのか。

**答** 総務課長（宮平 寛）

社会福祉主事、社会福祉士、児童福祉士、保健師、管理栄養士、学力向上支援員、スクールソーシャルワーカー、幼稚園担当担任補助等13名が現在未配置となっています。

**質** 資格や免許を有する者は民間とも競合する職種であり、給与水準は民間のほうが高い。近隣市町村と比べ給与水準が低い職種があり改善すべきだと思いますが見解を伺う。

**答** 総務課長（宮平 寛）

処遇関係は、状況を確認しながら、随時見直しも行っていきます。

**提** 福祉と健康保険課は、村民と多く接する職場に勤務する会計年度任用職員です。特に資格や免許を有する職種は、民間、近隣市町村に劣らないような処遇改善をし、欠員が出ないよう、対策を早めていただきたいと思います。





亀谷 梢 議員

指定管理施設の整備状況及び利用状況について

**質** 商工会のホームページを見ると9月29日から指定管理施設空調の故障により利用停止と掲載されています。うんなままつりで幼稚園のお話大会、暑くて熱中症にかかりそうであったという苦情もいただいています。実施するに当たり場所の検討はなかったのか、整備状況はどうなっているか伺う。

**答** 商工観光課長（親泊 誠）

クーラーにつきましては老朽化により取替工事の検討はしています。会場の変更の話はこれまでありませんでした。

**答** 総務課長（宮平 覚）

修繕の発注はかけており、部品待ちの状況となっています。3月までには修繕を終える予定としています。

**提** 村の行事だからクーラーは壊れるけどやるということも問題かと。今後検討していただきたい。

**質** 婦人の家の利用状況・利用している方々・建てられた目的を伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛彦）

令和5年は10月末現在で12件で74人となっています。婦人の家は農林漁家の婦人及び高齢者等が共同学習、自主的交流、情報交換等による資質の向上及び健康増進を図ることを目的とした施設として昭和58年度に整備されています。恩納村農山漁村生活研究会が地元特産品を活用した加工品開発や無添加みそづくり郷土料理研究を行っています。団体としての活動は減っています。

**質** 現在あまり使われていない状況といたうことですが今後どう利用していくのか、有効活用ができないか伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛彦）

老朽化も進んでおり安全面において不安な面もあります。今後何らかの対策が必要と考えます。各方面からの幅広い意見を聞いて婦人の家の今後の方向性を検討していきたいと考えています。

**質** ゆうなホールのクーラーの整備と

駐車場の件です。8月にコース、文化祭と舞台が続いてクーラーの故障で苦情もありました。修繕の計画があるか伺う。

**答** 商工観光課長（親泊 誠）

クーラーにつきましては老朽化により取替工事の検討はしています。物価高騰でかなり高額な見積もりが上がってきています。工法等、財源の確保も含めて検討を行っている段階です。早急な修繕に向けて取り組んでいくところです。

国道及び村道の除草作業、看板について

**質** 通学路の除草作業、小学校から恩納向けで、子供たちから区長さんに、草が生い茂って危ない。ウォーキングする方からも危ないという話があって、恩納区と南恩納区で国道の除草作業をしています。教育委員会に、子供たちが危ないということ担当課にお願いしたことがあるか伺う。

**答** 学校教育課長（仲村 泰弘）

年に一度、夏休み期間中、学校、教育委員会、警察、それぞれの道路管理者と共同で通学路の安全点検を行っています。

**質** 村長に伺う。国道にフラワーロードという看板も立てられています。国道事務所ともいろいろ調整もしたということですが、観光立村の恩納村としてそういう状況を見てどういふふう感じるか、また今後どういふふうにしたいという思いがあれば伺う。

**答** 村長（長浜 善口）

この街道はサンセット街道と位置づけをしており、観光客も通り多くの行楽客が通る道です。平日頃からいつも清潔にきれいに誰が見てもすばらしいと思える道にしていきたいと常々思っているところです。草の伸びるのが早いとか、手の行き届かないところもあります。これは地域の皆様と一緒にやってフラワーロードを含めて私たちも取り組んでまいりたいと思っておりますので、引き続き御協力をお願いいたします。



区民で行った通学路の除草作業



新城 哲 議員

リュウキュウマツ、松くい虫被害について

**質** 恩納村では、松くい虫によるリュウキュウマツへの被害が絶えない状況にあり、今年度は、例年に比べて被害が広範囲にわたり松くい虫被害に遭ったリュウキュウマツがあります。人がウオーキングやジョギングで通ったり車両が通ったり、そのとき枯れ枝の飛散や倒木の危険性があります。早急な対応が必要と思いますが、当局の対応について伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

本村の松くい虫被害は村内全域広範囲にわたり確認されており、近年特に被害が拡大していると認識しています。今年度も沖縄型森林環境保全事業を活用し、松くい虫被害により景観が損なわれている幹線道路周辺地域の被害木の処理を行い、被害拡大防止に努めていきます。

害木の処理を行い、被害拡大防止に努めていきます。



松くい虫被害の状況

沖縄電力と災害時における相互連携に関する協定について

**質** 9月定例会の一般質問で、宜野座村は沖縄電力と災害時における相互連携に関する協定を結んでいるが、恩納村も沖縄電力と災害時における相互連携に関する協定を結んでいるかとの質問をしました。その時は調整中とのことでしたが、その後の進展はあったのか伺う。

**答** 総務課長（宮平 寛）

10月以降になりませんが、沖縄電力と相互連携に関する協定内容を確認してきたところです。今現在、協定内容はほぼ固まっています。あとはお互いの日程調整をした上で協定を締結するということ段階まで来ています。協定内容については、まず1番目に連絡体制の構築、2番目に住民への停電情報の周知、3番目に施設等の貸与、これは大規模災害時に恩納村の施設を貸与するということです。4番目に樹木の事前伐採、こちらが市町村道路を含め周辺の樹木です。停電被害の発生や通行止め等の未然防止、そういったものための事前伐採です。最後に災害時の障害物除去等の、災害物等の除去。これは電力がこの停電復旧作業をするためには、市町村も少し応援できるところはやっていこうということの内容となっています。あとはお互いに日程を調整した上で協定を締結するところです。

伊武部ローソン前横断歩道街灯設置について



**質** 昨年12月定例会にて、伊武部ローソン前横断歩道への街灯設置についての質問をしました。今現在も街灯が設置されていない状況です。住民から、車両運転時に歩行者が見えづらく大変危険であり、大きな事故が起る前に注意喚起の看板の設置ができないかという相談もありました。現在の状況を伺う。

**答** 建設課長（屋良 朝也）

道路を管理している北部土木事務所を確認したところ、まず街灯については同じ通りにある街灯を移設してローソン前に今年度中に持ってくるという確認がとれています。そして看板について、この街灯を設置するまでの間、仮設の看板を設置するという連絡をもらっています。

**提** いつ何時事故に遭うか、事故を起こすかわかりません。未然の対策が必要不可欠です。引き続き伊武部ローソン前横断歩道への対策、街灯設置をお願いします。



伊武部ローソン前横断歩道（夜間の状況）



當山 直彦 議員

喜瀬武原校の今後の活用について

**質** 休校の現時点で教育委員会としてどのような活用方法を検討していますか。

**答** 学校教育課長（仲村 泰弘）

現状での使用が限定されている行政財産としての管理から、廃校としての普通財産に移管することにより施設の貸付け等も幅広く可能になると考えています。地域活性化に向けた有効活用の用途が広がることから、今年度末をもって廃校とする条例改正案を提案しています。

**質** 地域住民の皆さんの意向をどのように把握していますか。

**答** 学校教育課長（仲村 泰弘）

昨年度アンケートを実施。利活用の方向性についてはスポーツの拠点、各種講

座体験教室、福祉施設などの地域活性化に向けた活用を希望、村が所有した上で活用を図ってほしいとの回答が多くありました。区民の皆様から現状の休校の状態から早期に地域活性化のため有効活用に取り組んでほしいと要望を受けています。

**質** 地元の意向と企業からの提案、そして地域の課題解決など網羅した話し合いを持った上で活用を決定することが地域活性化に繋がる

と考えるが村長の見解を伺う。  
 ※地域課題 ①介護機能を有する高齢者の居住の場 ②障がい者の就労、居住の場 ③いろんな事情により登校が難しい生徒が通うフリースクール ④体育館を活用したアトラクションパーク

**答** 村長（長浜 善巳）

喜瀬武原区の意向に沿った活用を図るため、教育委員会で行ったアンケート結果を基に、地域の課題解決に向けた提案をしていただけたら企業と喜瀬武原区と綿密な話し合いの下、決定していきたく考えます。

**提** 区の要請文にあったように、本村に

おける全ての活性化の根源となるようスピード感を持って取り組んでいただきたい。

働きがいのある職場づくりについて

**質** 人事評価制度、導入の目的と導入に至った経緯を伺う。

**答** 総務課長（宮平 覚）

人事評価の目的は人事管理に関する基礎とすること、人材育成や組織パフォーマンスの向上となります。導入の経緯は平成21年度から国家公務員が実施したことを皮切りに、地方公務員については平成26年度から総務省による制度導入の呼びかけがあり、本村は平成28年度から実施しています。

**質** 人事評価制度の評価の方法と対象職員を伺う。

**答** 総務課長（宮平 覚）

評価の対象は常勤職員、再任用職員、任期付職員。評価項目は能力評価と業績評価の2つを自己評価から1次評価者、また2次評価者によって評価され、さらにまた評価後において管理職が全体をチェックする機会を設け、評価の偏りやばらつきがないよう確認し、評価の適正化を図っています。

**質** 当局の人事評価に降格はあるのか。

**答** 総務課長（宮平 覚）

条例第3条第2項において、職員の仕事評価、その他勤務の状況を示す事実に基づき勤務実績が良くないと認められる場合において、指導その他の措置を行ったにもかかわらずなお勤務実績が良くない状態が改善されないときであつて、当該職員がその職務の級に分類されている職務を遂行することが困難であると認められるときと定められています。

**質** 評価制度に対する村長の見解と、今後期待される職員のあるべき姿を伺う。

**答** 村長（長浜 善巳）

人事評価はあくまでも仕事上の評価で一つの指標です。真に評価するのは村民の皆様であると考えています。私自身も含め、全ての職員が村民第一に考え自己研鑽を重ね、村の発展のため失敗を恐れることなくチャレンジ精神をもって業務に挑むことを期待しております。





大城 節子 議員

ゆうなホールについて

**質** ゆうなホールのトイレは、ホール側に洋式2、和式2、反対側に洋式2、和式2の計8つです。コロナが収束し、ナビーズコーラスの30周年メモリアルコンサートを皮切りに、うんなカラオケチャリティー公演、文化祭、沖縄芝居と沢山の皆様にご来場いただきました。トイレ休憩は、和式トイレは敬遠され、洋式トイレの前は、長蛇の列でした。トイレ休憩から戻って来た人達から、このトイレはどうにかならないかと不満の声がありました。現在の和式トイレを早急に洋式トイレに改修してもらえないか。そしてトイレを増設してもらえないか。当局の見解を伺う。

**答** 商工観光課長（親泊 誠）

ふれあい体験学習センターのトイレについて、イベント開催時などにおい

て、女性トイレが混雑することを確認しています。増設については、現段階で具体的な検討には至っていませんが、改修については、次年度に予算計上を検討しています。



带状疱疹のワクチン接種について

**質** 私は一人暮らしの姉が带状疱疹になり看病が大変だったので、带状疱疹のワクチンがある事を聞いてすぐ接種しました。ワクチンは4年から5年有効だそうです。その後は間隔を置いて接種する必要があります。50歳以上の方は、带状疱疹に対する認識が薄いと思います。今はワクチン接種が50歳以上となっており、今一度病気の大切さを啓発しワクチン接種のきっかけをつくる意味でもワクチンを無料接種できないか、当局の見解を伺う。

**答** 健康保険課長（新里 勝弘）

带状疱疹のワクチンを無料で接種できないかという提案ですが、財政的な問題もあります。今50歳から任意接種を開始できるという事です。ワクチンを打つ機会を村民に自覚していただく為にも、村民の負担がない方法で接種助成できないか検討し新年度予算で説明したいと考えています。

ペットボトルの回収について

**質** ペットボトルはラベルやキャップが外され透明な袋に入っていれば資源ごみと分かるほど分別されています。たまに透明の袋に入れて出され取り残されている時もあります。村の正しいごみの分け方、出し方の冊子に指定袋以外で出すと収集しませんと書かれています。同時にごみの減量化、資源化に努めましようと言われています。ペットボトルはプラスチックのごみで燃えるごみとして出すこともできますが、分別すれば資源ごみです。しかし指定のごみ袋に入れてないと回収されず、燃えるごみとして処理されています。なぜ透明の袋ではいけないのか。隣村では透明の袋でも回収しています。当局の見解を伺う。

**答** 村民課長（山城 達也）

資源ごみのペットボトルも村指定のごみ袋を採用しています。ごみの処理は、うるま市にある中部北環境衛生組合で共同で行っており袋からペットボトルを回収する際は機械的に行っていることから、破りにくい袋では対応できません。透明の袋で回収している自治体は、回収業者が手作業で、ごみ袋から出して手作業で処理を行っていることを伺っています。

投書箱、私の声について

**質** 私の声という投書箱が設置されていますが年間の投書、内容についてどのように協議され反映されているのか伺う。

**答** 総務課長（宮平 寛）

投書は、毎年数件です。内容は燃えるごみ、燃えないごみの収集日を分けてほしい、ピロティの電球が汚れているので掃除してほしい、役場前の看板の表現がおかしいとかの投書がありました。内容については、総務を通して村長まで供覧し、内容によって各課に対応を依頼している状況です。



佐渡山 明 議員

恩納村の行政運営について

**質** 去年まで村の議選監査委員を4年間務めさせていただきました。その任期中に特別職の三役を含め、

村職員の仕事、事故、損害賠償などの報告が上がってこないのはいかなるものかと、都合2回ほど述べました。オープンに報告が上がってこることが当然であり、逆に報告そのものを議会や村民に隠して内部処理を行う風潮は、村職員を委縮させ行政事務を行う上でプラスになり得る効果は何もない。また、監査委員を退任する直前にも私の思いを伝えましたが、現在まで報告はありません。トップである村長には、透明性の高い行政運営を行っていただきたい。一般質問を通告いたしました。間違いや過ちなどのヒューマンエラーは人間として誰でも起こり得ることと、隠す必要は何もないし、あつ

てはならないことです。そこで恩納村の行政運営における透明性とは何かを伺う。

**答** 総務課長（宮平 寛）

行政における透明性とは、行政機関における活動が住民に対してオープンで、住民がその活動を監視、評価することができる状態を指しています。透明性は行政の公平性、効率性、民主性の確保のため不可欠なものであると考えています。

**質** 皆様は地方自治法や条例を基に職務を行っていますが、その自治法の180条は専決処分です。これまでこの※専決処分に照らし合わせて報告義務違反だと考えますが、なぜ報告をされてこなかったのか。

**答** 総務課長（宮平 寛）

本日に認識不足であります。これに對しましては大変申し訳なく思っています。おわびを申し上げます。今後はきちんち対応していきたいと考えています。

**質** 例えば沖縄市は20数年前から、名護市も20年以上前から報告しています。起こり得る事案に対し予防策、改善策について教えてください。

**答** 総務課長（宮平 寛）

議員からの一般質問、庁舎内で職員も聞いていると思います。そういった意味では認識の統一というのは図られると考えています。透明性、公平性も含めて、村民に対してもそういった情報を共有することが重要だと認識していますので、しっかりと報告していきたいと思っています。

**提** 最後に3年前、長浜村長はこの本会議場で、ある議員の質問に対しまして守秘義務という言葉を使い質問を止めました。そのことは行政事務を取りまとめるトップとして、明らかに間違えていた。秘密会議、もしくは名前が公表されることで損害や名誉棄損に限り守秘義務が課せられます。くれぐれもそのことに留意され、村政のかじ取りを取っていただきたいと思えます。実は今回、行政運営についての質問を行うか迷っておりましたが、役場全体を見てもそれはよくないことであり、以前には監査委員として意見を述べても報告が上がってこない状態であれば、村職員のためにも一般質問で正すことが最善であるという思いから質問に踏み切りました。特に近年は企業、組織、団体などのガバナンスの強化が叫ばれています。マスコミでは毎日のように、芸能プロダクションの隠ぺいによる被害の拡

大、大学統治の在り方や政治団体の金銭処理の問題など、全て内部での隠ぺい体質が事を大きくしています。本村においても、つい先だって会計検査院による補助金の返還命令があった仲泊公民館の左官工事と防水工事の件は、これから議会の委員会ではつきりしてくると思います。建設現場において恐らく隠ぺいがあったのではないかと疑義しております。役場内におきましては透明性の高い事務処理を行っていただき、職員が伸び伸びと業務をこなすことによって村民ファーストの行政サービスが提供できることを願ってやみません。

※用語の説明 「専決処分」

本来は議会の権限である事項を、首長が代わって処分すること。専決処分をした場合は、長は議会に報告する義務がある。



恩納村役場



稲村 雅司 議員

水難事故防止対策について

水難事故防止の取り組みを伺う。

総務課長（宮平 寛）

注意看板の設置等を進め、石川地区恩納水難事故防止推進協議会にて事故防止の啓蒙活動や危険箇所の調査活動等を実施している。

答 商工観光課長（親泊 誠）

海浜公園では、事故防止の看板や遊泳区域指定及び危険生物侵入防止ネットの設置、監視員を配置。真栄田岬周辺活性化施設では、事故防止看板を設置、どちらも荒天時の入水制限等、注意喚起を図っている。観光マナー啓発パンフレット等の作成を検討、その中で事故防止の啓発も図ろうと考えている。

質 学校での水難事故防止の取り組みを伺う。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

水泳指導を中心に教科書等の内容を用いて行っている。2校において消防署と連携し、着衣水泳を実施、一部の学校でシュノーケリング体験を行い安全な遊泳の方法やライフジャケットの必要性について学習をしている。

質 ライフジャケットを行政側で揃え

地域団体などにレンタルし事故未然に防ぐ取り組みを行う自治体が増えているが見解を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

確保しているライフジャケットがある。子ども会や団体が借りたいと申し出があった場合、貸出し可能と考える。

提 着用体験や実習に生かせる点がある。村内の水難事故予防に繋がるのをお願いします。

真栄田岬周辺活性化施設の利用について

質 施設の指示に従わない者に対して入場を拒むことが可能か伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

設置及び管理に関する条例において管理上必要な指示に従わない者は入場を拒みまたは退場を命ずることができるとあるので可能です。

質 事業者登録制度の見解を伺う。

答 商工観光課長（親泊 誠）

事業者利用登録は、課題解決に向けた対策の一つとして挙げられている。実証実験を踏まえた協議に村として取り組んでいきたいと考えている。

提 行政主導でルールづくり、システムづくりを関係機関と協議を深めて行っていただきたい。

防災備蓄倉庫について

質 備品類は村民に共有されているか伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

詳しくは周知、共有されていない状況。今後は村広報誌、ホームページ等も活用し、設置場所、備蓄品リスト周知に取り組み、倉庫、備蓄品も含め地域と一体となり防災訓練で活用できたらと考える。

質 備品や機材の使用の確認は

取られているか伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

防災担当を含め一部職員で確認している。12月3日、役場職員全員を対象とし防災訓練を赤間多目的ドームで開催。継続しながら資機材の使用方も含め災害に備える対応をしていきたい。

質 学校や各施設の防災教育訓練に関して見解を伺う。

答 総務課長（宮平 寛）

各地域の自主防災組織や地域住民を含めた訓練が今後非常に重要であると考えている。

答 学校教育課長（仲村 泰弘）

地震、津波、土砂、高潮の全てに対応できる学校は山田小学校と、うんな中学校。安富祖、恩納、仲泊小学校は、土砂のみの避難場所。防災倉庫併設は山田小学校のみ。現段階で防災倉庫の装備品等を活用し防災教育を行っている学校は3校。山田小学校は、11月24日に近隣行政区と協力し、合同で地震、津波を想定した訓練を実施。住民及び児童の避難に加え、緊急避難場所の設置、発電機の稼働、防災食の試食など実践的な訓練を行った。防災士を招き、専門的知見での助言を受け課題の明確化を図った。

提 恩納村の各地で地域一

体型的実践的な避難訓練が行われていくことを願う。



山田小学校避難訓練の様子



大城 堅三 議員

8月の台風6号について

**質** 台風6号について災害警戒本部による災害被害対策、対応等の検証で、どのような問題点、また対応策等が上がったか。

**答** 総務課長（宮平 寛）

長期間にわたる暴風、停電、それに伴う断水、シャワーに入れない問題がありました。ふれあい体験学習センターで対応できる体制を整えていましたが、停電で対応できない状況で発電機を設置、温水シャワーが使える対応をしました。あと沖縄電力と情報共有し今後の対策も話し合ったところです。職員の初動行動マニュアル検証で全職員で防災訓練も実施したところです。

**質** 被害状況等報告書で災害救助法の適用の中で取られた措置、避難所の設置を伺う。

**答** 総務課長（宮平 寛）

災害救助法の適用は、長引く停電で生活に支障を来しているところで適用を受け、村も4か所避難所を設置した。経費は国の補助という内容ですが、村として経費がかかっていませんので、国の支援は今回はありませんでした。

**質** ホテルと協定を結んで予算措置も応分にホテル側の負担もかからない形の、検討や検証の中で話はありませんでしたか。

**答** 総務課長（宮平 寛）

1か所、ホテルと避難所の協定書を結んでいます。今回シャワーが利用できないとの問い合わせが結構あり、今後の緊急時のシャワーの活用等、ホテルのGM会にも提案しているところです。

**質** 長期化した停電の要因、沖縄電力との確認作業は。

**答** 総務課長（宮平 寛）

まず、災害時の相互連携に関する協定の締結に向け文言とか、内容は全て調整を終えて、後は日程調整し協定を締結していきます。今回の長期停電の、一番の原因は強風に伴う高圧バインド切れで電線が接触し停電を起こしている。今後、相互連携の上で未然防止の対策ができればと思います。

**質** 樹木の事前伐採作業、定期的に剪定を、予算的な部分もあると思うが、村長の思いは。

**答** 村長（長浜 善巳）

今回は一括交付金で村の北と南に、分けて剪定作業をしていきます。その後にも足りない部分は各地域の区長さんの要望、意見も聞きながら、村の予算で手立てしていきたい。

**質** 国、県の方針による電線地中化、村の計画を伺う。

**答** 建設課長（屋良 朝也）

令和6年度中に無電柱化推進計画を策定し、計画を7年度に申請し8年度から第9次整備計画が始まります。まず中心になるのは避難場所、公共施設へのアクセス道が先になるものだと考えています。

**質** 前兼久地区の（電線地中化）総額予算は。

**答** 建設課長（屋良 朝也）

前兼久地区の事業費、国道事務所が使っているボックスの作り方で1km当たり20億、国道事務所に確認はできていないが、標準断面図を見ると約6kmあり、100億円を超していることになりました。

水産業の振興について

**質** 瀬良垣漁港の施設整備、維持管理について令和3年に伺った件の進捗と、協議会等が持たれたか伺う。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

要望として浮桟橋と漁港の用地舗装がありました。村も必要性は十分認識しています。漁港整備は農林水産省の補助事業を活用していますが、整備は現状において組合員数、漁船数、水揚げ等が少ないことで事業採択は厳しい状況であります。今後関係機関と調整を行って、事業活用できないか検討していきます。

**質** 漁港内の防犯灯の設置、航路浚渫、誘導灯設置の検討を。

**答** 農林水産課長（平安名 盛常）

まず現場のほうも確認し、漁協、地元組合員とも確認して整備を検討していきたい。





## 令和5年 秋の叙勲伝達式

令和5年11月6日に、秋の叙勲伝達式が行われ、元恩納村議会議員の仲田豊氏が、地方自治功労で旭日双光章を授与されました。本村の地方自治の発展に多大な貢献をなされたことに感謝します。

■平成14年初当選～令和4年9月まで5期20年

■平成22年～26年副議長 ■平成26年～平成30年議長

## 議会の動き

### 11月

- 1日 議会運営委員会 【議員6名】  
議会広報委員会 【議員6名】
- 2日 北部広域市町村圏事務組合議会と公立大学法人名城大学との懇談会及び懇親会 (名城大学) 【議長】
- 3日 第29回恩納村文化祭(恩納村ふれあい体験学習センター(ゆうなホール)) 【議員】
- 6日 第7回臨時会  
※会期中の委員会開催状況  
(株式会社まえだに関する請願調査特別委員会1回)
- 7日 沖縄県町村議会議長会定例総会(自治会館) 【議長】
- 8日 町村議会議員・事務局職員研修会 (読谷村文化センター) 【議長・議員】  
議会広報委員会 【議員6名】
- 20日 北部市町村議会議長会第3回定例総会 (名護市民会館中ホール) 【議長】
- 21日 北部広域市町村圏事務組合議会第63回臨時会(北部会館) 【議長】
- 24日 農家さんのなかゆくい(感謝の集い) (恩納村コミュニティセンター) 【議長】
- 27日 議会運営委員会 【議員6名】  
恩納村建設業者会忘年会 (ホテルムーンビーチ) 【議長】
- 28日 第67回町村議会議長全国大会及び研修会 (11/28～12/1)(東京) 【議長】
- 30日 株式会社まえだに関する請願調査特別委員会 【議員15名】

### 12月

- 6日 第8回定例会(開会)
- 7日 本会議(一般質問)
- 8日 本会議(一般質問)
- 13日 本会議  
※会期中の委員会開催状況  
(総務財政文教委員会5回、経済建設民生委員会3回、基地問題対策委員会2回、議会運営委員会3回、伊武部希望ヶ丘自治会要望調査特別委員会1回)
- 15日 第8回定例会(閉会)  
恩納村漁業協同組合要請対応(議長室) 【議長】
- 28日 御用納め式(役場2階) 【議長】

### 1月

- 4日 二十歳を祝う集い(恩納村ふれあい体験学習センター(ゆうなホール)) 【議長・議員】
- 5日 令和6年恩納村民新年祝賀会 (恩納村コミュニティセンター) 【議長・議員】
- 11日 うんなまつり実行委員会(役場2階) 【議長】
- 12日 令和6年消防出初式(金武地区消防衛生組合消防本部構内) 【議長・議員】
- 15日 令和6年国・県出先機関の長及び関係団体等と北部市町村との新年会 (名護市労働福祉センター) 【議長】
- 16日 経済建設民生委員(所管事務調査)【議員7名】
- 17日 川崎フロンターレ歓迎セレモニー(赤間総合運動公園野外サッカー場) 【副議長・議員】  
議会広報委員会 【議員5名】
- 22日 令和5年度石川地区安全なまちづくり推進協議会(役場2階) 【副議長】
- 24日 議会広報委員会 【議員5名】
- 26日 株式会社まえだに関する請願調査特別委員会 【議員15名】  
伊武部希望ヶ丘自治会要望調査特別委員会 【議員15名】
- 27日 産業まつりオープニングセレモニー【議長・議員】  
川上村との懇親会(山城亭) 【議長】
- 31日 町村議会広報研修会(広報クリニック)【議員6名】

### 【議会広報委員会からのお詫び】

議会だより157号で掲載した「前兼久ハーリーは1901年から100年以上の歴史ある地域の伝統行事」の説明文に誤りがありましたのでお詫びいたします。